

食欲の秋 食べキリの秋

～食品ロス削減月間事業のご案内～

皮・芯・種・骨 み～んな美味しく♪

京都市食べキリレシピコンテスト開催中

子育て情報誌「クルールきょうと」共同企画

野菜や果物の皮や芯、種、お魚の骨やアラは、調理の際に取り除いて、生ごみとして捨てている方が多いのではないかでしょうか。でも、一手間加えれば、美味しい料理に生まれ変わり、食品ロスも減らすことができます。

この機会に普段捨ててしまっている食材に目を向けて、工夫を凝らしたレシピをぜひご応募ください。



募集テーマ 果物・野菜の皮、芯、種、魚のアラ（骨、皮、頭など）のいずれかを使ったレシピ

応募期限 令和2年11月13日（金）必着

応募方法 ①または②の方法で応募

- ①下記「クルールきょうと」ホームページの応募フォームから応募
- ②紙に住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、考案したレシピを記入のうえ、完成した料理の写真2点を添えて郵送

選考方法 1次審査（書類審査）の上、料理研究家による2次審査を行います。

賞品 大賞（1点）：クオカード1万円分+京野菜詰め合わせ
特別賞（4点）：クオカード5千円分

応募先 〈クルールきょうと編集室（食べキリレシピコンテスト事務局）〉
〒604-8187 京都市中京区烏丸御池東入ル
第一生命ビル7階
電話 211-3505

応募フォーム▶



♪「ごちそうさま♪」の笑顔を広げよう！♪

京都市食べキリ宣言フォトコンテスト開催中

インスタグラムで投稿

料理を完食すれば、食品ロスは生じないし、食べた人も、料理を作った人も笑顔になります。

そこで現在、完食した料理（食器）と笑顔の写真を、「インスタグラム」に投稿していただくフォトコンテストを開催中です。皆さんの食べキリの笑顔の輪を広げましょう。

まずは
フォローしてね！



いいね！: 数千人
kyoto_tabekirisengen #京都市食べキリ宣言
#お腹いっぱい笑顔

募集期間 令和2年12月31日（木）まで

応募方法 ①インスタグラムで本コンテストのアカウントをフォロー kyoto_tabekirisengen▶

- ②食後の料理（空の器）と笑顔の写真を撮影して投稿
- ③コメント欄に「#京都市食べキリ宣言」と入力してシェアする（食べ残しそロ推進店舗（裏面参照）で食事した場合は、「#○○店（店名）」も追記）



選考方法 投稿された写真の「いいね」の数が多い順

賞品 クオカード1,000円分を下記の100名へ送付

- 「いいね」数が多い上位50名
- 食べ残しそロ推進店舗での写真の中で「いいね」数が多い上位30名
- 参加賞20名（入賞者を除く投稿者の中から抽選）

カラスなどによるごみの散乱を防ぐために



燃やすごみのカラス被害には、カラスの生態を理解し、対策を行う必要があります。

燃やすごみのカラス対策について

① 収集日を守りましょう

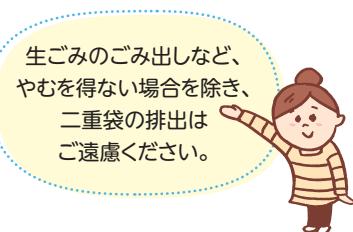
カラスは大変早起きです。ごみは、収集日当日午前8時までにお出しください。ごみを夜間に出すのは荒らされるものです！

② 生ごみを減らしましょう

生ごみや残飯はカラスの格好のえさとなります。えさとなる「生ごみ等」を減らすことも効果的です。

③ 生ごみを隠して排出しましょう

カラスは主に視覚でえさを探します。生ごみだけを新聞紙などで包み、カラスから中身が見えないようにして排出することも効果的です。



④ 防鳥用ネット（カラスネット）を利用しましょう

市が収集する概ね5世帯以上が利用するごみ集積場所ごとに、無償でお貸しします。

防鳥用ネットの貸し出しについて

① 防鳥用ネットの種類

ごみ集積場所ごとに、大又は小のいずれかを貸与します。

※防鳥用ネットはごみ集積場所の利用世帯数などに応じて2枚まで貸与することができます。

種類	サイズ	利用世帯
大	3m×4m	概ね15世帯以上
小	2m×3m	概ね5世帯以上15世帯以下

② 利用上の注意点

- ネットをかける際は、隙間をなくすように巻き込みましょう
- ネットは通行等の支障とならないよう、収集後は速やかに収納するなど、正しく管理し、安全の確保に努めましょう



ご利用を希望される場合は、区役所・支所の「エコまちステーション」又は「まち美化事務所」にご相談ください。



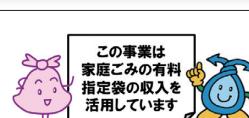
年末・年始の家庭ごみ収集等のお知らせについて

予告 年末・年始の家庭ごみ収集等については、本年12月15日号の市民しんぶん（各区版）の挟み込みでお知らせします。

※チラシ等の各戸配布は行っていませんので、挟み込み紙面をご覧ください。



17色からなる円形のマークは、SDGs（国連の持続可能な開発目標）を表したものです。
京都市はSDGsを支援しています。



この事業は家庭ごみの有料指定袋の収入を活用しています

印刷には植物油インクを使用しています



この印刷物が不要になった後は、コミュニティ回収や古紙回収にお出しください！

